

2012年4月

使用上の注意改訂のお知らせ

アセトアミノフェンを含有する弊社の「解熱鎮痛薬」

お客様各位

平素より弊社製品をご愛顧いただき、厚く御礼申し上げます。

このたび、弊社「アセトアミノフェン含有製品」の「使用上の注意」の一部を改訂いたしますので、ご連絡申し上げます。

つきましては、今後のご使用に際しご参照いただくとともに、服用に際してご不明な点がございましたら、弊社お客様相談室までお問合せをいただきますようお願いいたします。

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 お客様相談室：フリーダイヤル 0120-834389

受付時間：9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

1.該当製品

タイレノール A

2.改訂内容(下線部:変更箇所)

改訂後		改訂前																			
<p>[相談すること]</p> <p>2.<u>服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください</u></p>		<p>[相談すること]</p> <p>2.次の場合は、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、歯科医師又は薬剤師にご相談ください</p> <p>(1)服用後、次の症状があらわれた場合</p>																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>関係部位</th> <th>症状</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>皮膚</td> <td>発疹・発赤、かゆみ</td> </tr> <tr> <td>消化器</td> <td><u>吐き気・嘔吐、食欲不振</u></td> </tr> <tr> <td>精神神経系</td> <td>めまい</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td><u>過度の体温低下</u></td> </tr> </tbody> </table>	関係部位	症状	皮膚	発疹・発赤、かゆみ	消化器	<u>吐き気・嘔吐、食欲不振</u>	精神神経系	めまい	その他	<u>過度の体温低下</u>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>関係部位</th> <th>症状</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>皮膚</td> <td>発疹・発赤、かゆみ</td> </tr> <tr> <td>消化器</td> <td>悪心・嘔吐、食欲不振</td> </tr> <tr> <td>精神神経系</td> <td>めまい</td> </tr> </tbody> </table>	関係部位	症状	皮膚	発疹・発赤、かゆみ	消化器	悪心・嘔吐、食欲不振	精神神経系	めまい	<p>まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。</p>	
関係部位	症状																				
皮膚	発疹・発赤、かゆみ																				
消化器	<u>吐き気・嘔吐、食欲不振</u>																				
精神神経系	めまい																				
その他	<u>過度の体温低下</u>																				
関係部位	症状																				
皮膚	発疹・発赤、かゆみ																				
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振																				
精神神経系	めまい																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>症状の名称</th> <th>症状</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ショック (アナフィラキシー)</td> <td><u>服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。</u></td> </tr> <tr> <td>皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性 発疹性膿疱症</td> <td><u>高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。</u></td> </tr> </tbody> </table>	症状の名称	症状	ショック (アナフィラキシー)	<u>服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。</u>	皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性 発疹性膿疱症	<u>高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。</u>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>症状の名称</th> <th>症状</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ショック (アナフィラキシー)</td> <td>服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。</td> </tr> <tr> <td>皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)</td> <td rowspan="2">高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる。</td> </tr> <tr> <td>中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)</td> </tr> </tbody> </table>	症状の名称	症状	ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。	皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる。	中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	<p>まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。</p>						
症状の名称	症状																				
ショック (アナフィラキシー)	<u>服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。</u>																				
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性 発疹性膿疱症	<u>高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。</u>																				
症状の名称	症状																				
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。																				
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる。																				
中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)																					

肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。	肝機能障害	全身のだるさ、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）等があらわれる。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。	ぜんそく	
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。		
腎障害	発熱、発疹、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。		

発売元 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

製造販売元 東亜薬品株式会社